



国際教育競争資金がもたらした歴史的な意義と今後の課題

小規模大学にとっての競争的資金とは

1. 自己／自学紹介
2. 共愛学園前橋国際大学と競争的資金
KYOAI GLOCAL PROJECT
:地学一体で育てる次世代の地域社会を牽引するグローバルリーダー
3. 小規模大学にとっての競争的資金

学長 大森昭生



共愛学園前橋国際大学
共愛学園前橋国際大学短期大学部
KYOAI GAKUEN UNIVERSITY / JUNIOR COLLEGE



共愛学園前橋国際大学について

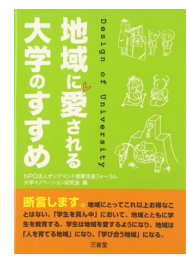
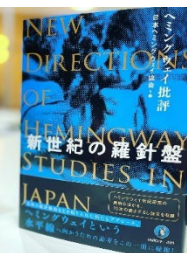
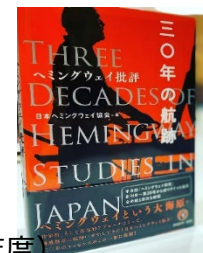
自己紹介

大森昭生

共愛学園前橋国際大学学長／同 短期大学部学長

専門はアメリカ文学・男女共同参画論 群馬県総合表彰（男女共同参画分野）

全国の学長が注目する学長ランキング1位（大学ランキング2023）



大学・教育の在り方に関する
政策決定過程に参画

- 文部科学省 中央教育審議会
教育振興基本計画部会
大学分科会
大学分科会大学振興部会
大学分科会質保証システム部会・同作業チーム（終了）
大学分科会教学マネジメント特別委員会（終了）
初等中等教育分科会教員養成部会教職課程の基準に関するワーキンググループ（終了）
- 文部科学省 魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増に関する審査会（2021年度）
- 文部科学省 知識集約型社会を支える人材育成事業委員会（2020年度）
- 文部科学省 私大等改革総合支援事業委員会
- 内閣官房 地方創生に資する魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議（終了）
- 経団連 採用と大学教育の未来に関する産学協議会委員（終了）
- 日本高等教育評価機構 大学評価判定委員会
- 私立大学協会私立大学基本問題研究委員会「教育研究充実部会」
- 「ひらく日本の大学」調査アドバイザー（朝日新聞・河合塾）

より良い社会
づくりに参画

- 群馬県青少年健全育成審議会会長
- 群馬県男女共同参画推進委員会会長（終了）
- ぐんま男女共同参画センターアドバイザー
- ぐんま子ども・若者未来県民会議
- 群馬経済同友会幹事・次世代育成委員会副委員長
その他

高校では
新しい
探究

- 群馬県立前橋高等学校SSH運営指導委員
- 群馬県立桐生高等学校SSH運営指導委員
- 群馬県立中央中等教育学校SGH運営指導委員（終了）
- 太田市立高校グローバル推進実行委員会副会長
- 福井県立三国高等学校「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」運営指導委員
その他

プライバー
（は）

- 中・高校生の親／育児休業2回取得
- 黄色い旗を振って12年
- 前橋市立駒形小学校学校評議員
- 前橋市立木瀬中学校PTA顧問

まちづくり
に参画

- 県都まえばし地方創生本部有識者会議座長
- 前橋市スーパーシティ アーキテクト総括
- めぶくプラットフォーム前橋副会長・運営委員長
- 前橋市社会教育委員
- 前橋市アーバンデザイン策定懇談会座長（終了）
- 前橋デザインコミッション理事
- 前橋まちづくり公社評議員
- 前橋市国際交流協会理事
その他



共愛学園の歩み

明治21年

100周年事業

110周年事業

130周年事業

1888

1889

1939

1947

1988

1999

2009

2011

2016

2021

2004年共愛社から共愛学園へ

幼稚園・保
育園統合

共愛学園

共愛
幼稚園

開設

木瀬保
育園市立保育園
民間移管

公立小児童のために開設

子ども
園学童
クラブ

小学校

開校

高校に併設

中学校

1998年移転 2001年男女共学

前橋
英和
女学校

開校

上毛
共愛
女学校

改称

新島襄も発起人の一人

短大全面改組

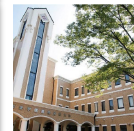
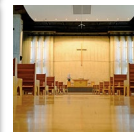
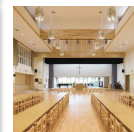
設置者変更
他法人からの移管短期大
学部

開学

女子短
期大学前橋国
際大学子ども
園学童
クラブ

小学校

中学校

高等
学校前橋国際
大学
短期大
学部前橋
国際
大学



赤城山

短期大学部は
市中心部に

0歳～シニアまで、約3250名の
園児・児童・生徒・学生
が学んでいます。

こども園

中学・高校

学童クラブ

大学

JR駒形駅

小学校

学園総合グラウンド

共愛学園前橋国際大学の概要と現状

共愛学園前橋国際大学

国際社会学部 国際社会学科

国際社会
専攻

英語コミュニケーションコース

English Communication Course

国際コース

International Course

情報・経営コース

Information Technology, Business Management Course

心理・人間文化コース

Psychology, Humanity and Culture Course

地域児童
教育専攻

児童教育コース

Elementary Education Course



名 称 英語名	共愛学園前橋国際大学 KYOAI GAKUEN UNIVERSITY
理 念	共愛 = 共生の精神
目 的	国際社会のあり方について見識と洞察力を持ち、国際化に伴う地域社会の諸課題に対処することのできる人材の養成
モットー	学生中心主義 地域との共生 ちょっと大変だけど実力がつく大学です
定 員	入学定員299名（2021年度255名→299名へ定員増） 収容定員1066名 ※教員数32名

キャッチコピーは「地域の未来は私がつくる。」



共愛学園前橋国際大学のPromotion Movie

本学の特長

先進的な教職一体 ガバナンス

スタッフ会議

- ・理事長、学長、全教職員が参加
- ・大学の方向性を左右する最重要課題を審議

各種大学運営センター

- ・教員も職員も全員がースタッフとして所属し、主体的に大学を運営
- ・属性に関わらず長を互選



迅速な意思決定

学長の強力なリーダーシップ

理事会の強力なバックアップ

学生中心主義 学生は大学づくりのパートナー

大学運営への学生参画

- ITサポート
- 英語アカデミックチューター
- TA(ティーチングアシスタント)
- 図書館ピアチューター
- 留学生チューター
- 障がい学生支援チューター
- 学生広報スタッフ/オープンキャンパス運営
- 学生カフェ運営
- インターンシップ奨学金/ワークスタディ奨学金
- 部室棟建設プロジェクト(2014): 学生に予算を預け、全て学生が担当。

学生の意見を反映させる取組

- スピークアップ相談システム
- 学生アンケート
- 授業アンケート
- 4号館建築プロジェクト(2011)
- 国際交流寮建築プロジェクト(2015)

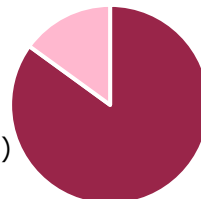
学生による取組

- 学内フリーペーパー
- エコ・キーパー
- ネット情報発信
- キャリア学習
- 新入生歓迎・留学生歓迎行事
- 各種多様な学内イベント

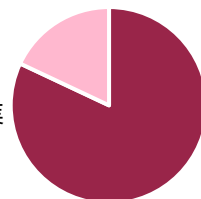
※一部は学生プロジェクト奨学金で支援

コンパクトユニバーシティ 教育の質転換

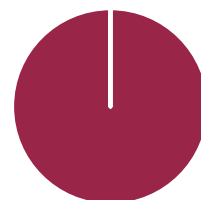
クラス規模
50名以下85%
(10名以下30%)



Active Learning
要素を含む授業
82%



専任教員の
Active Learning
活用率
100%



地学一体

地域貢献

地域共生・連携

地学一体

入学者県内割合

約90%

県内就職割合

70~80%

貢献から連携へ／連携から一体へと歩みを進め地域（行政・学校・企業・NPO）との協働学修多数

DX

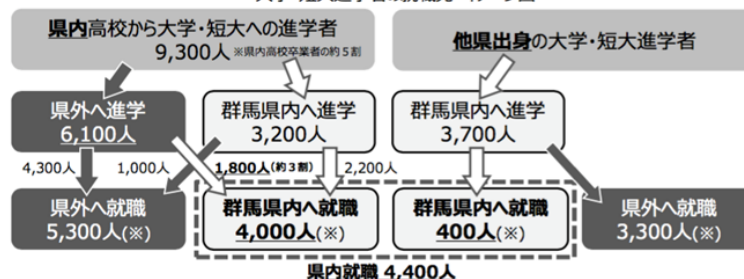
2010~ ユビキタスキャンパス

Full Paper Less Campus
文科省PLUS DX 選定

- ・AIによる個別最適学修構築
- ・デジタルコンテンツの活用
- ・LMSの完全活用
- ・RPA等運営のDX



大学・短大進学者の就職先 イメージ図



※平成27年3月の県内高校卒業者をベースに県労働政策課推計（概数）

共愛学園前橋国際大学の評価と現状

4位

学長が教育面で注目する大学
(過去5年連続4~5位)

- 1位 金沢工業大
- 2位 国際教養大
- 3位 国際基督教大
- 4位 共愛学園前橋国際大**
- 5位 東京工業大
- 6位 東北大
- 7位 金沢大
- 8位 芝浦工大・早稲田大
- 10位 東京大

11位

学長が総合的に注目する大学

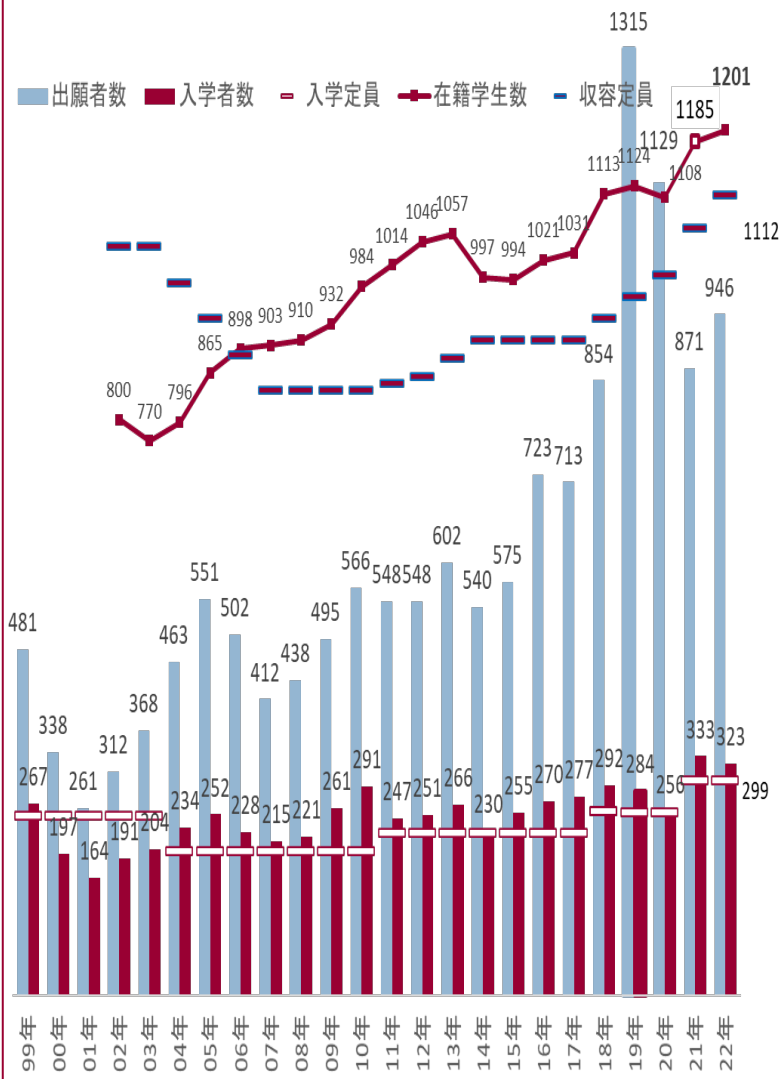
- | | |
|--------------|----------------------|
| 1位 京都大 | 8位 国際基督教大 |
| 2位 東北大 | 9位 早稲田大 |
| 3位 東京大 | 10位 名古屋大 |
| 4位 金沢工業大 | 11位 共愛学園前橋国際大 |
| 5位 東京工業大 | |
| 6位 大阪大・国際教養大 | |

1位

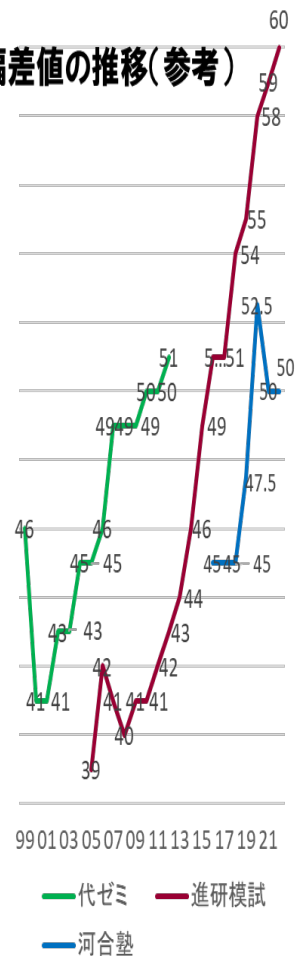
学長が注目する学長

『大学ランキング2023』(朝日新聞出版)

在籍学生数・出願者数・入学者数推移



偏差値の推移(参考)



(参考) 本学に関する書籍や事例集等



地域に愛される大学のすすめ

出版社：三省堂 (2011/7/26)



今選ぶなら、地方小規模私立大学！

～偏差値による進路選択からの脱却～

出版社：レゾンクリエイト
(2018/10/19)



新たな大学像を求めて

共愛学園前橋国際大学はなぜ注目されるのか

出版社：IN通信社 (2019/11/14)



「大学等における「教職協働」の先進的事例に係る調査」

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/itaku/1403495.htm



地域で学び、地域を支える。 大学による地方創生の取組事例集

https://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/chihoujirei.html



「教学マネジメントの確立に資する事例の把握等に関する調査研究」

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/itaku/1418380_00003.htm

キャンパスは、国立大学のイノベーションコモンズ構想の事例にも

その他、雑誌記事等多数



共愛学園前橋国際大学と競争的資金

2. KYOAI GLOBAL PROJECT

- ①教育の質転換
- ②地学一体のグローバル人材育成
- ③学習成果の可視化とキャリアへの接続



次世代の地域社会をけん引するグローバルリーダー ＝飛び立たないグローバル人材の育成

KYOAI GLOBAL PROJECT



GGJ
GO GLOBAL JAPAN

経済社会の発展をけん引するグローバル人材育成支援（GGJ）

＜次世代の地域社会をけん引するグローバルリーダーの育成＞



文部科学省

地（知）の拠点

地（知）の拠点整備事業（COC）

＜地学一体化加速プロジェクト：持続的地（知）の拠点創生へ＞

学修プログラム

学 生

学修成果可視化

学修質保証

大学教育再生加速プロジェクト（AP）

＜学修質保証システムの構築＞

次世代の地域社会をけん引するグローバルリーダーへ成長

定着・活躍



文部科学省

地（知）の拠点

地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）

＜持続的・地方創生共同体形成プログラム：若者定着・地域総ぐるみ計画＞

2012～2019
GGJ・COC・AP・
COC+
4大事業の拠点に選定

その他

- PLUS—DX
- 私大等改革総合支援
- 私大等教育研究活性化設備整備
- 学生支援GP等

①教育の質転換



アクティブラーニングのために
設計されたKYOAI COMMONS

Seminar Studio



Creative Studio



ICT Area



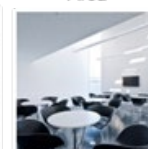
i-Reading Area



Study Area



International Area



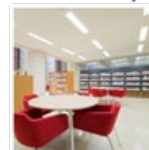
Group Work Area



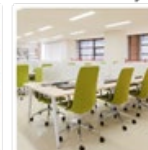
Staff Counter



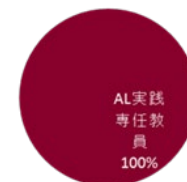
Active Library



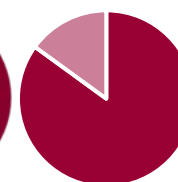
Active Library

ユビキタス
キャンパス全普通教室
AL仕様

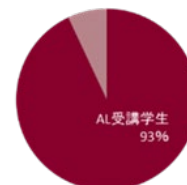
教育質転換
100%の専任
教員がアク
ティブラー
ニング実践



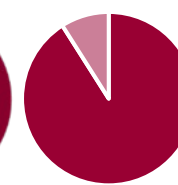
クラス規模
50名以下85%
10名台30%



卒業までに
93%の学生
がALを受講
(ゼミ等除
く)



82%が
Active
Learning
授業



②グローバルな学びも地学一体で取り組む



共愛学園前
橋国際大学
(事務局)
伊勢崎市教
育委員会
サンデン
エド

Global Career Training 副専攻



Global Language Intensive	English for Global Issues I/II Internet English Advanced Listening I/II Advanced Writing I/II 中国語a/b/c/d/e/f 米海外研修 I / II	Speaking of Japan I/II Business English I/II/III/IV Advanced Reading I/II Academic Writing I/II 加海外研修 実践中国語 I / II / III	Professional Presentation I/II 英語Debate I/II Advanced Speaking I/II One on One English 豪海外研修 I / II
Global Skills	Multi-Cultural Understanding Global Leadership I / II	Multi-Cultural Communication Global Business Training I/II	Team Based Learning I/II Problem Based Training I/II
Global Project Work	Global Project Work I / II/III/IV		

様々な留学研修プログラム

西北大学交換留学

上海研修

カナダ研修

オーストラリア研修

アメリカ中・短期留学

ニュージーランド留学

アイルランド研修

カナダ短期研修

韓国研修

イギリス研修

海外研修サポートインターン
(アメリカ)

アジア異文化研修
(タイ・台湾)

ミッドランズ研修
(タイ)

東欧文化研修
(ブルガリア・ルーマニア)

海外ティーチング研修
(オーストラリア)

海外フィールドワーク
(韓国・フィリピン・台湾)

22 GLOBAL UNIVERSITIES



ミズーリ州立大学 (USA)
リンフィールド大学 (USA)



ブリティッシュコロンビア大学 (CAN)
ランガラ大学 (CAN)



ヴェリコ・タルノヴォ大学 (BGR)



デミトリエ・カンテミル
基督教大学 (ROU)



リムリック大学 (IRL)



南オーストラリア教育庁 (AUS)
ボンド大学 (AUS)



マツコリー大学 (AUS)



ワイカト大学 (NZL)



西北大学 (CHN)
西安外国語大学 (CHN)
上海大学 (CHN)
上海交通大学 (CHN)



醒吾科技大学 (TWN)
東呉大学 (TWN)
長栄大学 (TWN)



サンカルロス大学 (PHI)



タマサート大学 (THA)



バリア・ブンタウ大学 (VNM)

学生の海外経験率約 50%

留学経験者割合全国2位
(2017THE世界大学ランキング日本版)

共愛学園前橋国際大学



One on One English

海外との1対1英語学修 (正課)



Global Skills 科目群

英語のみのAL・地域社会人も参加



海外研修サポートインターン

中学生の海外研修を事前指導から引率



児童向けグローバルワークショップ

グローバルをテーマに小学生のWSを企画運営



ミッションコンプリート研修

アウェイで、自分たちだけでビジネスミッションをこなせ!



アジア異文化研修

海外ボランティアや現地大学生との交流

②地学一体で取り組む地域人材育成

学生企業「繭美蚕」



特産品開発で地域企業とコラボ！

Mキッズサミット



市・NPOと子ども育成プロジェクト

学校フィールド学習



年間を通して学生が学校を支援

やる気の木プロジェクト



前橋市職員・しない学生の活性化PJ.

M-Change



困難を抱える生徒の学習機会創生PJ

ETC

児童英語教室サポーター
日本語教室サポーター
各種ボランティア

環境ネットワークキャンパス



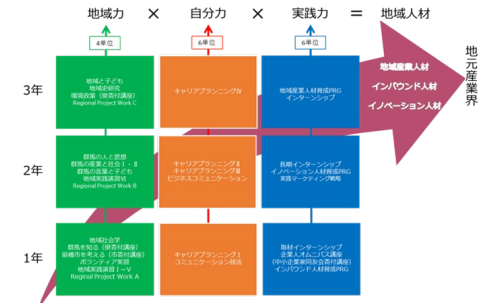
地元企業・他大学とのPBL

前橋学



地域の歴史を地域の中で地域の人と学ぶ

Regional Career Training副専攻



半年間大学に
来なくていい

サービスラーニングターム（半年の地域留学）

長期インターンシップ



RPW(Regional Project Work)



4か月間、大学に通う代わりに市役所や企業へインターンを行ったり、山間地域の限界集落に通ったりする。

③学修成果の可視化とキャリアへの接続—KYOAI CAREER GATE—

4年間の主体的な学修とその成果を目に見える形で積み上げ、キャリアにつなげる。

4年間に会いたくさんの学びと活動。その一つ一つを、eポートフォリオである

KYOAI CAREER GATE

に蓄積し、自分の学修を振り返りながら、それをエビデンスとして、学修成果指標に基づく成果の自己評価と可視化をします。

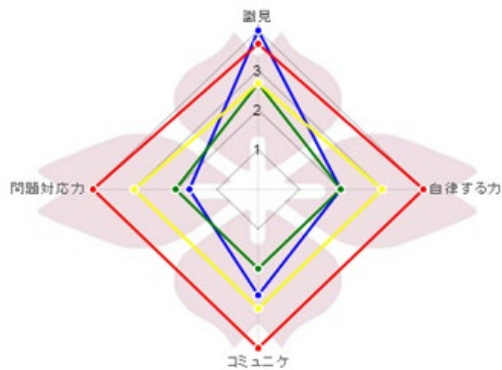
さらに、その活動や成果を

SHOWCASE

を通して社会へと発信し、目ざすキャリアへと接続します。



共愛12の力 レーダチャート



4年間の学修で身に付ける4つの軸と12の力（学修成果指標）

識見	■共生のための知識	■共生のための態度	■グローバル・マインド
自律する力	■自己を理解する力	■自己を制御する力	■主体性
コミュニケーション	■伝え合う力	■協働する力	■関係を構築する力
問題に対応する力	■分析し、嗜好する力	■構想し、実行する力	■実践的スキル

SHOWCASE (KCG+S)

KCGに蓄積した成長の記録を公開履歴書としてキャリアに接続

≡ CAREER ≡



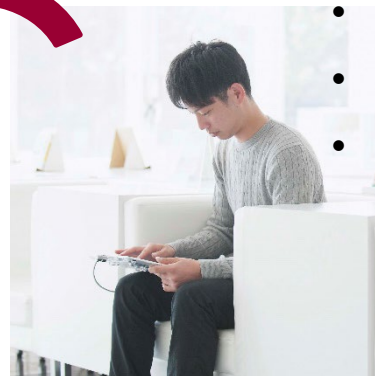
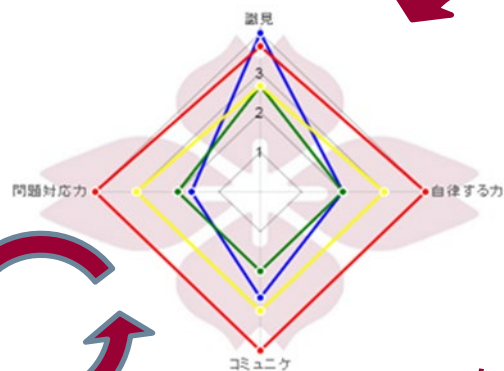
共愛学園前橋国際大学がめざす

エビデンスベースの自己評価による学修成果の可視化と自律的学修者の養成



リフレクション

リフレクションアワー
+
担当教員との個別面談



自己評価

- 学修活動の振り返り
- 学修計画の調整・改善
- 学修成果の総括

ショーケース
キャリアプランニングで
の作成指導

学生の自主的な取り組みに加え、
授業課題やゼミ選択条件とするなどの
動機づけも

エビデンスの蓄積

(ポートフォリオ : KCG)

共愛12の力にリンク

評価規準

(コモンルーブリック)

授業での学修

学内活動

学外活動

科目	振り返り
〇〇演習	...
△△学	...
□□概論	...



(参照)
外部テスト



A blue-tinted photograph of students in a classroom. A male student in the foreground is pointing at a whiteboard, while others look on. The image is used as a background for the title.

小規模大学にとっての競争的資金



小規模大学にとってのメリット

小規模大学こそ、チャレンジすべき

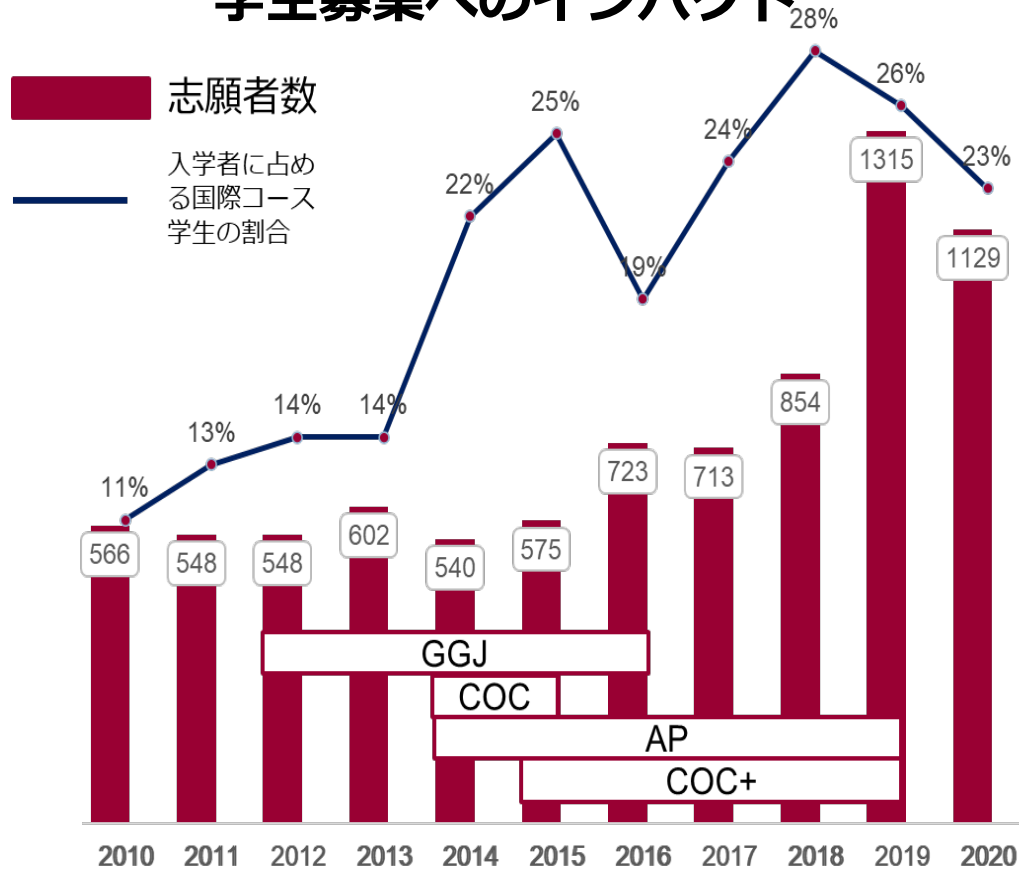
- 小規模大学は、教育リソースに乏しいが、競争的資金によりそれを補い、様々な教育プログラムを学生に提供できる。
- つまり、自前ではできないことができる。

小規模大学にとってのインパクトは大きい

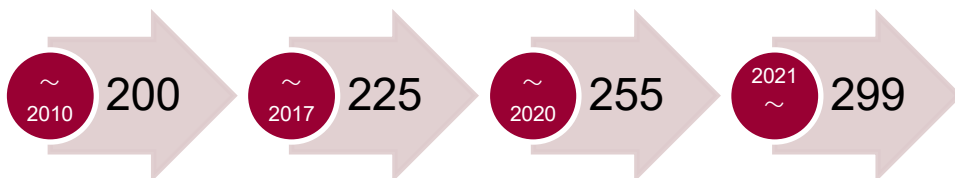
- 予算規模に対するインパクトは大きい
- 全学対応が可能である = 全学的に改革が可能である

小規模大学にとってのメリット

学生募集へのインパクト



入学定員の推移



教育プログラムへのインパクト

	GGJ前	現在
海外MOU 大学	2	22
海外プロ グラム	8	20

運営体制へのインパクト

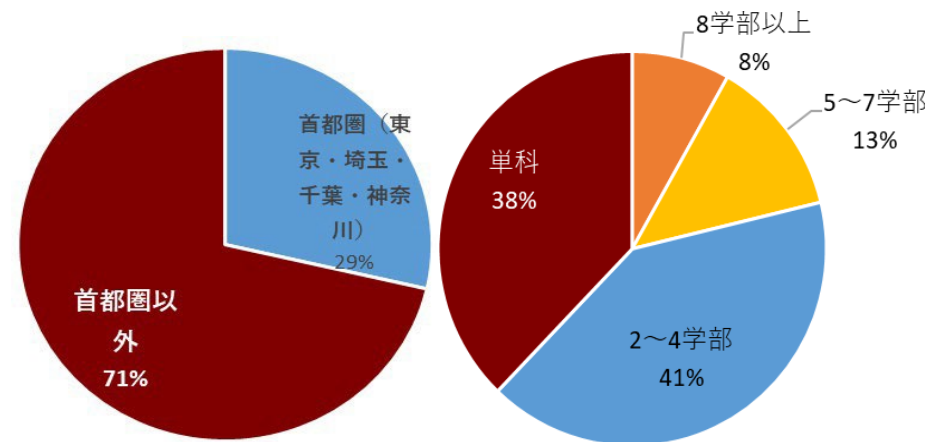
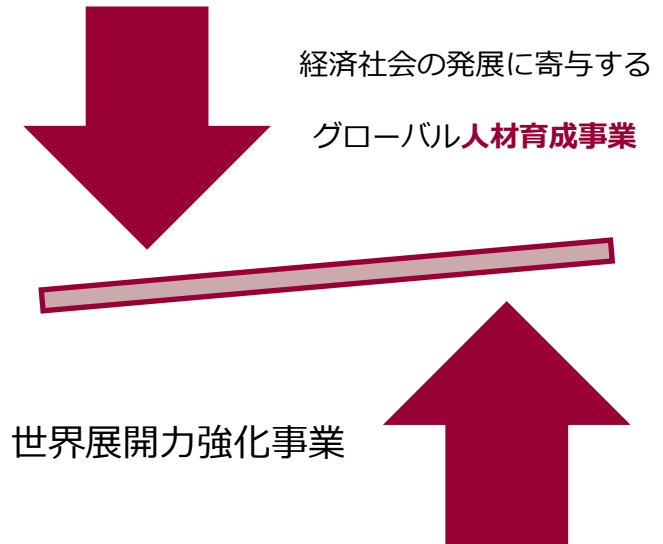
GGJ前	現在
国際交流 センター (委員会)	Glocal Office + 国際交流 センター

とはいえ・・・なんにでもチャレンジするのか？

(本学の場合) 大学の国際化が目的ではなく、人材育成が目的である

自大学の理念やDPに即した取組か？

多くの小規模大学は地方にあり、地域人材育成に注力している



DPから導かれる学びのプログラム

共愛学園前橋国際大学DP

本学は、学則に定める在学期間を満たし、かつ所定の124単位を修得した学生に対し、下記に掲げる能力を獲得したと認定し、学士（国際社会）を授与します。

1. 地域社会の諸課題への対応能力
2. 国際社会と地域社会の関連性についての識見
3. 問題を発見し解決するための分析能力・実践的技能
4. 国際化社会に対応できる十分なコミュニケーション能力

共愛学園前橋国際大学学修成果指標「共愛12の力」

I 識見

共生のための知識：多様な存在が共生し続けることができる社会を築いていくために必要な知識

共生のための態度：多様な存在が共生し続けることを尊重する考えや行動

グローバル・マインド：地域社会と国際社会の関わりを捉え、両者をつなぐことで、地域社会の発展に貢献する姿勢

II 自律する力

自己を理解する力：自己の特徴、強みや弱み、成長を正確に理解する力

自己を制御する力：ストレスや感情の揺れ動きに対処しながら、学びや課題に持続して取り組む力

主体性：人からの指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけ、行動する力

III コミュニケーション力

伝え合う力：コミュニケーションにおいて、相手の意図を正しく理解し、自分の意図を効果的に伝達する力

協働する力：他のメンバーと協調しながら集団として目標に向けて行動する力

関係を構築する力：様々な他者と円滑な関係を築く力

IV 問題に対応する力

分析し、思考する力：様々な情報を収集、分析し、論理的に思考して課題を発見する力

構想し、実行する力：課題に対応するための計画を立て、実行する力

実践的スキル：現代社会において必要な基本的スキルと自らの強みとなる実践的スキル

次世代の地域社会をけん引するグローバルリーダー育成



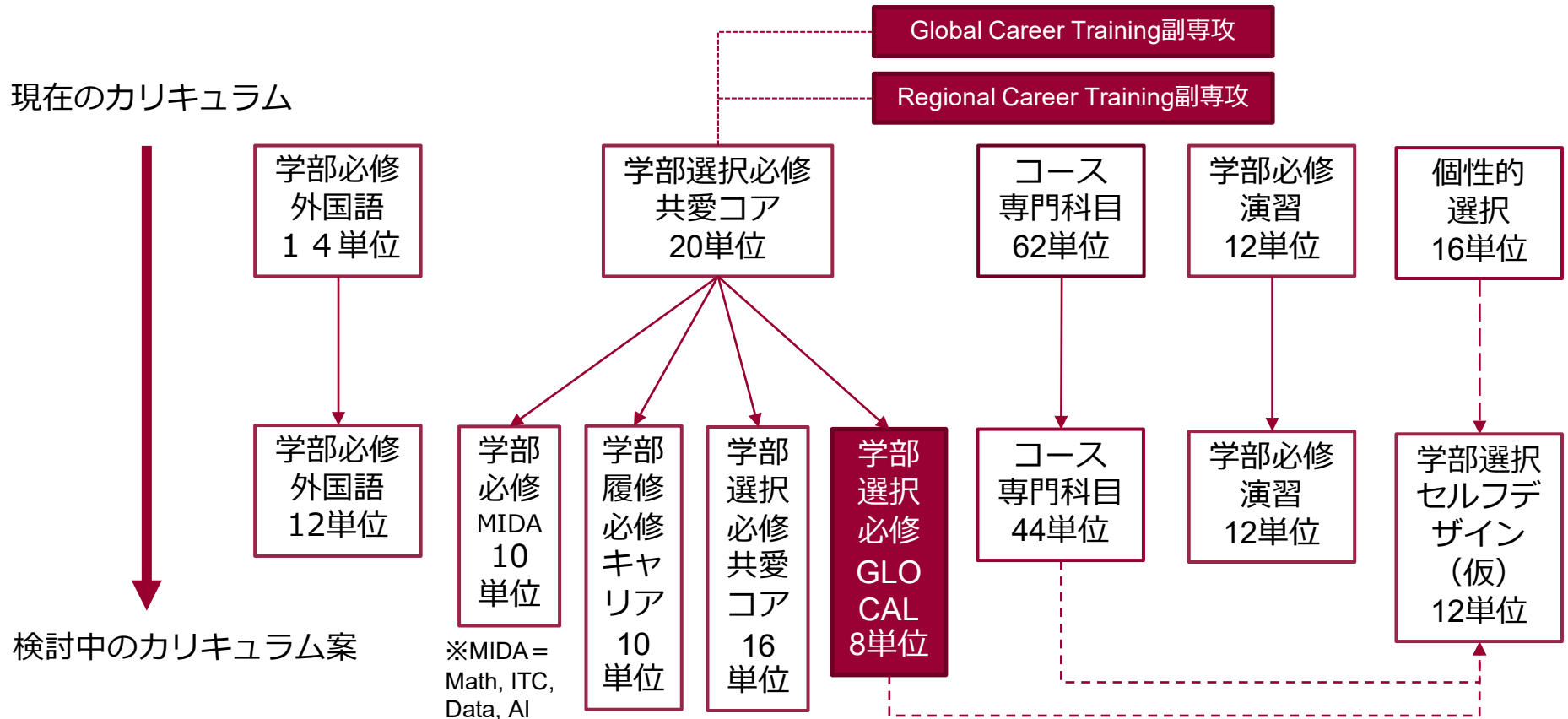
(小規模大学の)苦勞

「この事業、採択になったら仕事増えますよね？」
という声

学生が成長するから
補助期間終了後もやめられない

DP達成のためのカリキュラム改革～GLOBAL PROJECTの正課化～ (現在 議論進行中)

現在のカリキュラム



2021～2022年度中、毎月カリキュラム検討会議を行い、
2023年度から始動する予定。

大森 昭生 共愛学園前橋国際大学・共愛学園前橋国際大学短期大学部 学長

1968年、宮城県仙台市生まれ。東北学院大学文学部英文学科、同大学院博士課程にて研究。1996年に学校法人共愛学園に入職、共愛学園前橋国際大学国際社会学部長、副学長等を経て、現職。

専門はアメリカ文学で特にヘミングウェイを研究。文部科学省中央教育審議会の各種委員等の他、群馬県青少年健全育成審議会会長等地域における各種公的委員を多数務め、各地での講演多数。3児を育てており、二人目・三人目出産に際し育児休業を取得。群馬県総合表彰（男女共同参画分野）。全国の学長が注目する学長ランキング1位（大学ランキング2023）



略歴

- 1996年 共愛学園女子短期大学専任講師
- 1999年 共愛学園前橋国際大学専任講師
- 2003年 共愛学園前橋国際大学国際社会学部長・同助教授
- 2004年 埼玉大学教育学部非常勤講師（～2011年）
- 2005年 群馬県立女子大学非常勤講師（～2014年）
- 2007年 共愛学園前橋国際大学教授
- 2013年 共愛学園前橋国際大学副学長
早稲田大学社会連携研究所招聘研究員
高崎経済大学非常勤講師（～2015年）
- 2016年 共愛学園前橋国際大学学長・学校法人共愛学園理事
- 2019年 学校法人東北学院評議員
- 2021年 共愛学園前橋国際大学短期大学部学長（兼務）

著書等

- 『群馬県男女共同参画社会作りのための副読本～未来～／～ななかま～』（共著）2002年
- 『男女共同参画時代における子育て支援者養成ガイド』（共著）2003年（日本女性学習財団）
- 『地域に愛される大学のすすめ』（インタビュー形式で参画）2011年（三省堂）
- 『アーネスト・ヘミングウェイー21世紀から読む作家の地平』（共編著・編集委員長）2011年（臨川書店）
- 『ヘミングウェイ大事典』（共編著・編集委員）2012年（勉誠出版）
- 『「深い学び」につなげるアクティブラーニング』（河合塾編・共著）2013年（東信堂）
- 『「大人になることのレッスン」－「親になること」と「共生」』（共著）2013年（上毛新聞出版部）
- 『今選ぶなら、地方小規模私立大学！～偏差値による進路選択からの脱却～』（共著）2018年（レゾンクリエイト）
- 『ヒッピー世代の先覚者たち：対抗文化とアメリカの伝統』（共著）2019年（小鳥遊書房）

公的委員等（2021年度現在）

国・その他

- ☐ 文部科学省 中央教育審議会
教育振興基本計画部会委員
大学分科会委員
大学分科会質保証システム部会委員
教学マネジメント特別委員会委員（終了）
教職課程の基準に関する検討委員会委員（終了）
- ☐ 文部科学省「知識集約型社会に資する人材育成プログラム委員会」委員（2020年度）
- ☐ 文部科学省「魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増に関する審査会」委員（2021年度）
- ☐ 日本高等教育評価機構 大学評価判定委員会委員
- ☐ 内閣官房 「地方創生に資する魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議」委員（終了）
- ☐ 経団連 採用と大学教育の未来に関する産学協議会委員（地域活性化人材育成分科会）
- ☐ 尚絅学院大学外部評価委員
- ☐ 私立大学協会私立大学基本問題研究委員会「教育研究充実部会」委員
- ☐ 「ひらく日本の大学」調査アドバイザー（朝日新聞・河合塾）
- ☐ 日本ヘミングウェイ協会評議員

県

- ☐ 群馬県青少年健全育成審議会会長
- ☐ 群馬県男女共同参画推進委員会会長（終了）
- ☐ ぐんま男女共同参画センターアドバイザー
- ☐ ぐんま子ども・若者未来県民会議委員
- ☐ 群馬県教育委員会高大連携協議会委員
- ☐ 群馬県立桐生高等学校SSH運営指導委員
- ☐ 群馬県立前橋高等学校SSH運営指導委員
- ☐ 群馬県立中央中等教育学校SGH運営指導委員（終了）
- ☐ 福井県立三国高等学校 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」運営指導委員
- ☐ 群馬経済同友会
幹事・次世代育成委員会副委員長

市町村

- ☐ 県都まえばし地方創生本部有識者会議座長
- ☐ めぶくプラットフォーム前橋副会長・運営委員長
- ☐ 前橋市スーパーシティ準備検討会議アーキテクト総括
- ☐ 前橋市社会教育委員
- ☐ 前橋市関係委員（非公表）
- ☐ 前橋市アーバンデザイン策定懇談会座長（終了）
- ☐ 前橋市市街地活性化専門委員会アドバイザー
- ☐ 太田市立高校グローバル推進実行委員会副会長
- ☐ 前橋市立駒形小学校学校評議員
- ☐ 前橋市立駒形小学校PTA参与
- ☐ 前橋市立木瀬中学校PTA会長
- ☐ 前橋まちづくり公社評議員
- ☐ 前橋市国際交流協会理事
- ☐ 前橋デザインコミッション理事